



第71回

# 東西四大学合唱演奏会

2022年6月26日(日) 17:00開場 18:00開演  
京都コンサートホール 大ホール



## 御挨拶

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 第147代責任者 **高崎大智**

本日はお忙しい中、第71回東西四大学合唱演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。

東西四連は、毎年開催されていた、いわば“恒例行事”となっていた演奏会でした。しかし昨今の新型コロナウイルスの流行により、この“恒例行事”は2年連続の中止を余儀なくされました。

今回の演奏会では、このような過酷な状況の中で、2年間ワグネルを支えてくださった先輩方や関係者の皆様に感謝の意を伝えると共に、各代が成し遂げられなかった分まで全力を尽くして演奏したいと思っております。お客様におかれましても、各団体がどのようにしてコロナ禍を乗り越えてきているのかを、その演奏から聴き取っていただけると幸いです。

末筆ではございますが、演奏会を開催するにあたり、多大なるご指導、ご助力を賜りました先生方、OBの皆様、関係者の皆様、そしてご来場いただきました皆様に深く御礼を申し上げます。

関西学院グリークラブ 第123代部長 **森 一 眞**

本日はご多用の中、第71回東西四大学合唱演奏会にご来場ならびに配信でのご視聴、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響による、部員数の減少や活動制限などといった困難もありましたが、こうして先輩方の意思を受け継ぎ、第71回東西四連を開催できますことを大変喜ばしく思います。

実に3年ぶりの開催ということで、私自身、4年生でありながらも初めての参加となり、非常に楽しみにしておりました。関西学院グリークラブのクラブモットーである「メンタルハーモニー」で各々の想いを紡ぎあげ、今年で123年目となる「関学トーン」を皆様にお届けいたします。

末文となりましたが、演奏会を開催するにあたり、多大なご指導、ご助力賜りました先生方、関係者の皆さま、そしてご来場いただきました皆様、配信をご覧いただきました皆様に深く御礼申し上げます。

早稲田大学グリークラブ 第115代部長 **河村夏樹**

本日はお忙しい中、ご来場頂き誠にありがとうございます。第71回東西四大学合唱演奏会は感染症の蔓延により3年ぶりの開催となりました。現4年生が2年次からコロナ禍となって四連が中止となり、2年から4年誰もが初めて経験するステージになりました。全団体が活動を辞めることなく、再び共に合唱を出来ることはまさに奇跡であると感じます。これもひとえに皆様が応援して下さったからだと感じ深く思っております。支えて下さった多くの方々に今一度厚く御礼申し上げます。

本日、早稲田のステージでは清水敬一先生の指揮のもと、「遊星ひとつ」を演奏させていただきます。この壮大な組曲をワセグリならではの情熱的な歌声でお届けできればと思っております。合同ステージにおきましても慶應義塾、同志社、関西学院の同士連と創り上げるダイナミックな演奏にぜひご期待ください。

同志社グリークラブ 第118期幹事長 **沖山竜也**

本日はお忙しい中、第71回東西四大学合唱演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

四連は昨年、一昨年と2年連続中止を余儀なくされました。「四連70年の歴史を絶やすわけにはいかない」という強い思いで、準備を進めて参りました。本演奏会は69代から71代の悲願の演奏会でございます。その演奏会を同志社グリークラブのホームである京都にて復活させることを誓います。

同志社単独ステージでは、我々が脈々と受け継いできた「聴衆と一体となった音楽」の一つの到達点としてコダーイの大家に寄り添った音楽を余すことなく表現します。合同ステージでは、男声合唱の原点とも言える「月光とピエロ」を、2年分の思いと共に高らかに歌い上げますので、心行くまでお楽しみください。

最後になりますが、演奏会を開催するにあたり多大なるご指導、ご尽力を賜りました諸先生方、関係者の皆様、そしてご来場いただきました皆様に深く御礼申し上げます。

I. 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

男声合唱曲

『枯木と太陽の歌』

作詞：中田 浩一郎 作曲：石井 欽 指揮：佐藤 正浩 ピアノ：前田 勝則

II. 関西学院グリークラブ

Agnus Dei＝空海・真言・絶唱

～千原英喜男声合唱曲ステージ～

作曲：千原 英喜 指揮：広瀬 康夫

III. 早稲田大学グリークラブ

男声合唱とピアノ(四手)のための

『遊星ひとつ』

作詞：木島 始 作曲：三善 晃 指揮：清水 敬一 ピアノ：小田 裕之/清水 史

IV. 同志社グリークラブ

コダーイ男声合唱曲集

作曲：Kodály Zoltán 指揮：伊東 恵司

V. 合同ステージ

男声合唱組曲

『月光とピエロ』

作詩：堀口 大學 作曲：清水 脩 指揮：伊東 恵司

## 慶應義塾塾歌

作詞：富田正文 作曲：信時潔

見よ

風に鳴るわが旗を

新潮寄するあかつきの

嵐の中にはためきて

文化の護りたからかに

貫き樹てし誇あり

樹てんかなこの旗を

強く雄々しく樹てんかな

あゝわが義塾

慶應 慶應 慶應

## A Song for Kwansei

作詞：Edmund Blunden 作曲：山田耕柝 編曲：林雄一郎

That we may both receive and give,  
May live to learn, and learn to live,  
Kwansei, we throng;

To you we throng, not first nor last,  
Rejoicing in your fruitful past,  
Through seasons clear or overcast  
Still true and strong.

For us the present time is grace,  
with thankful hearts we take our place,  
Kwansei, our own;  
And, each and all, will count these hours  
Beneath your trees, beneath your towers,  
One long succession of kind hours.  
The sweetest known.

## 早稲田大学校歌

作詞：相馬 御風 作曲：東儀 鉄笛 編曲：山田 耕祥

都の西北 早稲田の森に  
 聳ゆる薨 われらが母校  
 われらが日ごろの 抱負を知るや  
 進取の精神 学の独立  
 現世を忘れぬ 久遠の理想  
 かがやくわれらが 行手を見よや  
 わせだ わせだ わせだ わせだ  
 わせだ わせだ わせだ

あれ見よかしこの 常盤の森は  
 心のふるさと われらが母校  
 集まり散じて 人は変れど  
 仰ぐは同じき 理想の光  
 いざ声そろへて 空もとどろに  
 われらが母校の 名をばたたへん  
 わせだ わせだ わせだ わせだ  
 わせだ わせだ わせだ

## Doshisha College Song

作詞：W.M Vories 作曲：Carl Wilhelm

One purpose, Doshisha, thy name  
 Doth signify; one lofty aim;  
 To train thy sons in heart and hand  
 To live for God and Native Land.  
 Dear Alma Mater, sons of thine  
 Shall be as branches to the vine;  
 Tho' through the world we wander far and wide,  
 Still in our hearts thy precepts shall abide!

Still broader than our land of birth,  
 We've learned the oneness of our Earth;  
 Still higher than self-love we find  
 The love and service of mankind.  
 Dear Alma Mater, sons of thine  
 Would strive to live the life divine;  
 That we may with increasing years have stood  
 For God, for Doshisha, and Brotherhood!

# I. 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

## 男声合唱曲

# 『枯木と太陽の歌』

■作 詞：中田浩一郎

■作 曲：石井 欽

■指 揮：佐藤 正浩

■ピアノ：前田 勝則

## 曲解説

### 導入 男声合唱と「繰り返し」の魔力

1956年、石井欽によって作曲された本作品は、近年では演奏回数が少ない邦人男声合唱曲の古典であり、同時に、20世紀西洋音楽の文脈を継承する特異な作品のひとつでもある。

石井は、ドイツの音楽家カール・オルフに師事し、その作風の影響を強く受けたといわれる。本作品においても、明快で耳に残るようなメロディーと、その執拗なまでのオスティナート、序曲から終曲へと回帰する構成など、オルフの文脈を意識しているであろう要素が随所にみられる。

また石井自身の楽曲解説によれば、本作品は「孤独なる人間の、人生におけるつきつめた哀歎といった、だれにでも通ずるであろう内容に基づいて一貫したイメージを持って」、作詞者であり彼の親友でもある中田浩一郎と相談しながら作曲されたものであるという。それゆえにか、詩においてもメロディーと同様に、枯木(おそらくは男性のメタファー)の孤独と祈りが、率直な言葉の繰り返しを伴って綴られている。

言葉とメロディーが一体となって、聞き手の記憶に何度も何度も刻み込まれる表現と、ワグネル・トーンに特有の豊かな倍音、ダイナミクスの幅とが織りなす、立体的な化学反応をお楽しみいただきたい。

### I 枯木は独りで唱う

冒頭からバス・バリトンによってひそやかに歌われる主題が、声部を重ねながら繰り返される。大きな生物の鼓動のようなピアノの重い4拍子が刻まれる中、孤独な現実を耐えて枯木は歌い続ける。詩は終始、三人称の語りを書くが、音の重み・厚みが増すごとに、枯木の内面の世界へ引き込まれていく。一度その最深部までいきつく中盤にあっては、「神への願いだ 神への祈りだ」とまくしたてる作曲で情動の表現が挿入される。ピアノの一言で大局観に引き戻され、再び4声か主題を「で歌い上げる終盤に至っては、枯木自身の独白かのような印象を与える。その極まりたる言葉にならない叫びと溜め息でもって、序曲は締めくくられる。

### II 花と太陽の会話

前曲とは対照的に、花々と太陽の光にあふれた輪郭の滲む桃源郷が、ゆったりと、長調で描かれる。「Lon…Lon…」という遠くから聴こえる鼻歌のようなバス・バリトンの響き、時折挿入されるオルゴールの玩具のようなピアノ間奏、遠くから響くようなテノールソロとが重なりあい、暖かい和音の中にどこかこの世のものでない、サイケデリックな彩色が顔を覗かせる。「花咲くあの丘」に消えゆく荷馬車を遠く見つめるとき、夢と現のあわいに揺らぐ陶酔的な陽光に、郷愁とともに包まれるのである。

### III 冬の夜の木枯しの合唱

ピアノの前奏で表現される冷たい木枯しが、つかの間のまどろみから現実へと引き戻す。

木枯したちによる早口の「合唱」は、戦後の日本人が共有していたであろうマッチョイズムを想起させる。急かすように、鼓舞するように吹き荒れる木枯しは、激動の時代そのものかもしれないし、またそこに生きる人々の集団的なエネルギーを表現しているのかもしれない。中盤に至ると曲想は一変し、哀愁漂う短調で、「我が身」への嘆きが歌われる。恣意的に解釈するならば、吹雪に耐え、克つことを求められ続ける当時の男性の、もう一つのナイーブな部分を表現している…とでもいえようか。

いずれにせよ木枯しは吹き続け、そこに立ち向かうIIIの「雄叫び」まで駆け抜けて、本曲は終止する。

### IV 枯木は太陽に祈る

孤独な現実の描写から、つかのま見るまどろみの桃源郷の温かさ、木枯しに耐え抜くスローガンと哀嘆を経て、終曲に至り、序曲の印象的なメロディーへ回帰する。カール・オルフの世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」においては序曲と終曲が連関していたが、この構成をオマージュしたと読むこともできよう。他方、序曲との差異で注目すべきは、終盤に挿入される「この世の平和と…」という、バス・バリトンの2パートが担う台詞であろう。ここまで一貫して三人称の叙述を崩さなかった詩が、ようやく等身大の言葉を吐く。それこそが、厳しい現実の中でひとり夢見たあの丘を、優しく照らす、決して届き得ない陽光への切実な「祈り」に他ならない。

文責：三輪亮太郎

## I 枯木は独りで唱う

枯木は独りで唱う  
 枯木は独りきりで唱う  
 枯木は独りなのだ  
 枯木は独りきりだよ

今宵の月の出に  
 夜空に向かって  
 心こめて唱うよ  
 生命の限り叫ぶよ

きれいな月の夜だ  
 悲しい祭りだ

大地の深い眠り覚めよ  
 枯木は思うさま唱うよ

地軸をふるわせ 星にもとどけと  
 枯木は すべての思いこめて  
 夜空に向かって 唱うよ

神への願いだ  
 神への祈りだ

襲うは くらかけ  
 悪魔の 怒りだ

轟く かみなり  
 きらめく 光りだ  
 大地は狂うよ

この世の終わりだ  
 天地は裂けるよ

Ha ha ha ha ha ha

枯木よ折れるな  
 枯木よ折れるな

悪魔に打ち克て  
 消え去れ くらかけ

枯木は独りで唱う  
 枯木は独りきりだ  
 独りで唱うただだよ  
 ひとりで ひとりで……

## II 花と太陽の会話

Lon lon lon lon lon

そらごらん あの岡  
 そらごらん 野原を  
 花轉く萌えるよ

そらごらん あの里  
 野は光り 鳥鳴く  
 陽は昇る 大空

花の言葉 優しく  
 陽に向かいささやく  
 今日の恵み 喜び

花咲くあの岡越え  
 あの里 荷馬車は行く  
 はるかに……

今日の恵み 喜び  
 花開き 唱えば  
 陽は燃え輝く

花咲くあの岡越え  
 あの里 荷馬車は行く  
 はるかに……

晴れわたる青空  
 陽は燃え めぐるよ  
 咲く花にほほえみ

散る花にささやき  
 やさし愛ののぞみを  
 いつまでも忘れず

花咲くあの岡越え  
 はるかに  
 消えゆく 消えゆく……

## III 冬の夜の木枯しの合唱

黒雲ひろがる 嵐が来る  
 足をふまえて 枝葉をあげ

北風吹く 吹雪がくる  
 吹雪に耐え 克て 克て

葉っぱは落ちてでも幹はやせても  
 肩を並べて 力を合わせろ

嵐がくる 吹雪がくる  
 北風吹き 荒れ 鳴り  
 吹き 荒れ 飛び去る……

春の日 岡は暮れ  
 友と二人の思い出は  
 いまは去り  
 鐘の音のやさしく鳴りわたる  
 夕の祈り いつの日かかえる

樹々はしおれ 青ざめて  
 声もなく  
 我が身を嘆き  
 打ちふるえ泣く  
 春の日  
 岡に聞いた鐘の音よ

望みを捨てるな 嵐に向かおう  
 力をふるって

吹雪だ 疾風だ 天地に響くよ

葉っぱは散っても幹は折れても  
 力をふるって闘い続けよ

北風吹く 吹雪がくる  
 吹雪に耐え 克て 克て

嵐が終わって 傷つき倒れて  
 林に残ったひとつの枯木が  
 雄叫び あげるよ  
 雄叫び あげるよ……

## IV 枯木は太陽に祈る

枯木は独りで唱う  
 枯木は独りなのだ  
 独りで唱うただだよ

今宵の月の出に  
 夜空に真向かい  
 心こめて唱うよ  
 生命の限り叫ぶよ

きれいな月の夜だ  
 悲しい祭りだ  
 生命のかざり

枯木はいつも独りだ  
 闘い疲れ果て  
 傷つく躬を  
 励ましふるって  
 枯木は思うさま 唱うよ

大地をふるわせ  
 のぞみを求めて  
 悲しいところをいたわり

<この世の平和と  
 この世の恵みこそ  
 我が願い 我がのぞみ  
 のぞみ のぞみ……>

# Agnus Dei=空海・真言・絶唱

～千原英喜男声合唱曲ステージ～

■作曲：千原 英喜

■指揮：広瀬 康夫

## 曲解説

### 男声合唱のための どちりなきりしたんよりⅣ

「どちりなきりしたん」とは、ポルトガル語の「Doctrina Christam」つまりキリスト教の教義の意であり、1600年に長崎で翻訳され、信徒たちに広く読まれたキリシタン本のひとつである。この作品は、その当時のキリシタン文学とラテン語典札文をテキストに用いたキリシタン賛歌である。

「おらしょ カクレキリシタン3つの歌」の姉妹作として、この「どちりなきりしたん」も架空のキリシタン信仰世界を表現した作品である。

第4楽章であるこの作品は、現在までに多くの合唱団で歌われてきた名作である。

淡々と歌い上げる solo の叙唱から始まり、8分の6拍子を基調とした中世風の旋律へとつながってゆく。展開の激しい中間部から劇的な転調を遂げ、聖歌「Tantum ergo」の美しい旋律を用いて終結部に向かう。そして、ベルの音と共に壮麗に音楽は幕を閉じる。

### 男声合唱のための「おらしょ」 カクレキリシタン3つの歌よりⅡ

「おらしょ」とはラテン語の「Oratio」(=祈り)が日本語に転訛したものである。カクレキリシタンたちが今日まで語り、歌い継いできた祈りの言葉がこの「おらしょ」である。

この作品は、カクレキリシタンの伝承歌と中世・ルネサンス期のキリスト教聖歌を素材に、これらを作曲者の自由なファンタジーによって、全3楽章からなる男声合唱のための演奏用のバラードとして織りあげたものである。

第2楽章であるこの作品は、その冒頭「きりやれんず」と言うフレーズが歌われる。これはミサの典礼文である「Kyrie eleison」が日本語に転訛したものである。そして、日本的な旋律で歌い継がれてきた伝承歌である「ぐるりよおざ」が激しく歌われ音楽は展開してゆく。さらに、伝承歌である「みぞれめん」が静かに歌われた後、音楽は雰囲気を変えカクレキリシタンたちの神への熱い思いが力強く響く。終結部では再び「Kyrie eleison」というフレーズが今度はラテン語で歌われる。

### 男声合唱のための Agnus Dei=空海・真言・絶唱

この作品は、世界平和への祈りと、この曲が児童合唱版で初演された和歌山にちなんで高野山の空海を謳う作品として構想された。

平安時代初期に僧として生きた若き空海が四国・室戸岬の洞窟に籠もって虚空蔵求聞持法修行をしているとき、突如として天空に輝いていた明星(金星)が彼の口の中に飛び込んで来たと言う。金星とは虚空蔵菩薩を象徴的に言い表したものであり、虚空蔵菩薩とは森羅万象の一切の現象をあらわす。すなわち、ここに宇宙の理法を知り、宇宙意志と通じる超人・空海が誕生したと作曲者は語る。

この作品は「心に観ずるとき、明星口に入り、虚空蔵の光明照らし来りて」という空海の劇的な場面を音楽化したものであり、加えて、安息と幸福と平和へのグローバルな祈りとして Agnus Dei が歌われる。

文責：森川 拓馬



## 男声合唱のための どちりなきりしたん より IV

Qui sequitur me, non ambulat in tenebris, sed  
habebit lumen vitae. (Joao. 8)

我を慕うものは闇を行かず、ただ命の光りを持つべし。

Regnu Dei intra vos est. (Luc.17)

デウスの御国は汝達のうちにあり。  
はかなき世界を厭うべし。

はつる宝を訪ね求め、それに頼みを懸くこと、位、  
誉れを望み嘆き、身を高ぶること、  
世界の實も無きことを厭い、  
ゼズキリシトを真似い奉るなり。  
心の闇を遁れ、光り得んとおもわば、  
主の御功績を、学び奉れ。

天の道に至りたらん人は、  
ここにかくれたる天の甘味をおぼゆるべし。

Tantum ergo sacramentum veneremur cernui,  
et antiquum documentum novo cedat ritui,  
Praestet fides supplementum sensuum defectui.

Genitori, Genitoque laus et jubilatio,  
Salus, honor, virtus quoque sit et benedictio,  
Procedenti ab utroque compar sit laudatio.

## 男声合唱のための「おらしょ」 カクレキリシタン3つの歌 より II

きりやれんず きりすてれんず きりやれんず

ぐるりよおざ どみぬ いきせんさす(ん)でら しでら  
O gloriosa Domina excelsa super sidera,  
que te creavit provide, lactasti sacro ubere.

みぜれめん でお せこんど まんな みじりこうれりゃ とわ  
あめ まりあ がら(っ)しゃ めんな どもすてこ べねた

ばんじにかないたもう てんちをつくりたまいて  
おんおやでうすの そのおひとりご  
われらがおんあるじ ぜずきりすと  
しんじたてまつる  
そのみこ すべりとさんとの  
ごきとくをもって やどされたまいて

びるぜんまりやより うまれたもう  
ぼんせりやびりやとが  
かしゃく(奇貴)をうけくらい くろすにかけられ  
ししたまいて みひつぎにおさめられたもう  
だいちのそこに おりたまいて  
みっかめによみがえりたもう  
おんおやでうすの おんみぎに そなわれたもう  
それより いきたるひと ししたるひとを  
ただしたもうために てんよりくだりたもうべし  
さんたいきりじゃ さんたすみの  
どうりょうしたもうこと とがのおんゆるしは  
にくしん(肉身)に よみがえるべきこと  
おわりなきいのちは まことにしんじたてまつる  
あんめいえずまりや。

Kyrie, eleison, Christe, eleison, Kyrie, eleison.

## 男声合唱のための Agnus Dei= 空海・真言・絶唱

ここに一沙門あり。われに虚空蔵聞持の法をしめす。  
その経に説く。

此の真言を唱うらば、一切の經典の文義、  
ともに解して之を心に記し、永く遺忘することなし。  
すなわち「ノウボウ、アキャシャ、ギャラバヤ、オンアリキヤ、  
マリボリ、ソワカ」なり。  
ここにおいて、谷、響きを惜しまず！  
明星影を来たす！

風に成れ、  
火に成れ、  
水に成れ、

ノウボウ、アキャシャ、ギャラバヤ、オンアリキヤ、マリボリ、  
ソワカ。

風に成れ、  
火に成れ、  
水に成れ。

この大地、満ちる。  
いのち。  
空と海に、充ちる。  
ちから。

Agnus Dei,  
qui tollis peccata mundi,  
miserere nobis.  
Dona nobis pacem.

## Ⅲ. 早稲田大学グリークラブ

### 男声合唱とピアノ(四手)のための 『遊星ひとつ』

■作 詞：木島 始  
■作 曲：三善 晃  
■指 揮：清水 敬一  
■ピアノ：小田 裕之/清水 史

#### 曲解説

本楽曲は、1990年に発行された木島始の詩集『遊星ひとつ』より抜粋された詩によって構成されている。同詩集には、本楽曲と同じく三善晃が手掛けた『路標のうた』の詩も掲載されており、本楽曲の三つの詩と『路標のうた』の4曲によって、この詩集は幕を閉じる形となっている(掲載順は『だれの?』『見えない緑のうた』『路標のうた』『バトンタッチのうた』)。

前書きを「生の円環」と題し、三善晃は以下のように語っている。「『路標』の『友』も未知の仲間であったように、これらの詩に於いても、呼びかけの相手は見えない。私が“私”をどこまでも遡流していけば、最後に私は空洞の“私”を手に抱えて凝視めるよりほかないが、木島さんの呼びかけはそのとき、その空洞を満たす生の円環に向けてつぶやかれるのではないか。」

曲集の表題の元であり、楽曲中に幾度となく顔を出す『INITIAL CALL』の詩は、詩集『遊星ひとつ』のあとがきに掲載されているものである。この詩を生み出すに至った木島氏の心を貫く一つの感情が、惑星、もとい遊星へ託され、その思いが三善氏の手をわたり本楽曲へと受け継がれている。

#### INITIAL CALL

時には詩として、時には音楽としてこの組曲を貫いているテーマ。宇宙を感う遊星のごとく、発することばに身をゆだねるように多様な拍子を紡いでいく。呼びかける相手も見つからないまま。

#### だれの?

変拍子に身を委ね、楽曲は4拍子の一步先を進み続ける。「だれか」の目や声、掌や腕によって「きみ」は隔々しい感覚に包まれる。「だれか」とのつながりが、「きみ」にとってはこの上ない価値を生み出している。「だれか」と関わるたびに、楽曲は明るい和音を呈しながら、4拍子に取まらず前へ前へと駆けていく。

じゃあ「きみ」にとっての「だれか」って、誰だ?

#### 見えない緑のうた

組曲の中では珍しく、複合拍子による四つ振りで楽曲は進んでいく。一方で、紡がれる音楽は四つ振りにしてはどこかつかみどころがなく、手の中からするすると抜け出してしまふ。まるで現実世界ではなく、語り手の思い出の中に飛んで行ってしまっているように。

血縁とは最も明瞭な人との縁といえるだろう。逆に言えば、血縁を持たない人との縁は希薄であり、とても貴重で価値のある物なのかもしれない。見えない縁を持ち得ない語り手は、やがて自らの中にまで縁を見出していく。

#### バトンタッチのうた

言葉の勢いに身を委ね、様々な拍子を経て曲は突き進む。宇宙に一人感う遊星のごとく、自らの存在にさえ確信が持たず、不安に駆られながら歩き続ける。後半戦に入る際に、曲は初めて純拍子を呈し、開き直ったかのように前へ前へと歩みを進める。「行先わからないまま歩きつづけるほかない」のだ。やがて楽曲は不安の象徴であり、また生の円環への契機でもあるINITIAL CALLの鳴り響く中終焉を迎える。

文責：今井啓誓

## 男声合唱とピアノ(四手)のための 『遊星ひとつ』

作詞：木島始

作曲：三善晃

### INITIAL CALL

友だちおるかい  
助けがくるかい  
遊星はひとつ  
代りがいるかい  
見透しあるかい

### だれの？

だれかの目に見つめられると  
季節風と蕾のように  
きみの胸の太鼓が鳴り出す

だれかの声で呼びかけられると  
踏切り接近と信号灯のように  
きみの瞳の炎が閃めき出す

だれかの掌でなでさすられると  
黙想癖とタイム・トラベルのように  
きみの魂が翼をはためかす

だれかの腕に抱きかかえられると  
ベットのしわと朝日のように  
きみの怯えが一瞬にして消えていく

だれかって だれのだ？

### 見えない線のないうた

いたずら遊びしかなかったころ  
夕日が沈む淋しさを身に浴びて  
たぶん 顔をおぼえぬ老婆に  
いとおしみゆさぶられたのだ

だからわたしはふいに抱きしめて  
血のつながらぬ孫たちを  
胸の中の波に誘いこみたくなるのだ

ことばを覚えだす前に  
夜明けをそれと気づかずに  
たぶん いのちといのちが切りむすぶ  
閃めきを見つめていたのだ

だからわたしは眠れないと  
過ぎ去ろうとする暗闇にメスを入れて  
じぶんという胎児を取りだしたくなるのだ

### バトンタッチのうた

先頭かぶりかまるっきりわからない  
ぐるぐる回ってるばかりに見える  
一大競歩集団のはずれにまざり  
ぬきつぬかれつなんて知らないよ  
悠々あるきつづけでいいではないか  
とおれはヒマワリの仰ぎ方をまねる  
がふとオリンピックのリレー競争で  
バトンを渡しそねれた疾走者が  
地上にでんぐりがえって悔しがると  
ズーム・レンズが顔のひきつりまで  
大写しにした瞬間ドラマを想起し  
おれはバトンもってるかと握りしめる  
だがそもそもバトンなんか引きついでい  
ないバトンを渡す人など全然みえやせん  
もしあるとしたらバトンはおれを見る  
人がいたとしてその人が自由に撰びとるさ  
どうしようもない眩しすぎやかますぎ  
光がきこえ響きがさらめくこの惑星で  
行先わからないまま歩きつづけるほかない  
んだから今これ渡せるんだとしたら嬉しいや

詩集『遊星ひとつ』(筑摩書房刊)より

## コダーイ男声合唱曲集

■作曲：Kodály Zoltán

■指揮：伊東 恵司

## 曲解説

コダーイは他の天才作曲家と同様に、生涯を通じてあらゆるジャンルに数多くの作品を生み出し、ハンガリーの民謡をクラシックに落とし込んだ最初の人物として名高い。

コダーイは敗戦した第一次世界大戦中も、過酷を極めた第二次世界大戦中も祖国ハンガリーを離れることはなかった。長きに渡り大国による支配を受け、他国からのイデオロギーと文化への干渉に翻弄されたハンガリーを憂い、生涯をかけて母国の文化と教育の向上に尽くした。

コダーイは自身の音楽教育活動の中でこのような志を掲げている。

「音楽は全ての人のためのもの」

彼の持つ強烈な独創性や底知れないバイタリティーはこのスローガンの通り、大衆に寄り添った音楽を築き上げることに捧げられた。我々が脈々と受け継いできた「聴衆と一体となった音楽」の一つの到達点として彼の音楽を余すことなく表現し、我々の目指す音楽を肌で感じていただきたい。

## Fölszállott a páva (孔雀が飛んだ)

ハンガリーの伝統的音楽に関する研究をおこなっていたコダーイは民謡採取にも力を入れており、この曲の主題も彼が採取した「くじゃく」という民謡がもととなっている。最初にテノールとバリトンによってユニゾンでこの主題が歌われる。そして、中盤において各パート同士の劇的なかけあいによって主題が繰り返された後、テノールの甘美なハーモニーに彩られ、再び主題が歌い上げられることによって曲が締めくくられる。この民謡は五音音階であり、レ、ファ、ソ、ラ、ドによって構成されている。民族的な主張の強い民謡が使用されており、彼の民族愛が色濃くあらわれている作品である。

## Huszt (廃墟にて)

廃墟とも訳せるこの曲はソロとトゥッティの対照、力強い響きを取り入れている。絶望感に打ちひしがれ、フスト(現ウクライナのザカルパトスカヤ州にある都市)の廃墟に佇む愛国者の前に、亡霊があらわれる。自分たちの無惨な残骸を眺めて思いふけるのではなく、将来を見据えて、行動を起こすことを呼びかけている。

## Esti Dal (夕べの歌)

三節からなる民謡を題材にした曲。故郷を離れ異国の地での暮らしに疲れ切った男が救いを求めているように感じられる。pianoから始まる繊細でありながらも全てを包み込むような柔らかなハーモニーが見せる抒情的な表情や控えめのダイナミックスがもたらす悠然とした豊かな音色が「夕べ」という情景を鮮やかに彩っている。

## Karádi nóták (カラード地方の歌)

この曲はショモジュ、シオーフォクのカラード村800周年の記念に委嘱されて作曲された作品である。男が居酒屋で人生を謳歌し居酒屋で歓楽に酔う様、馬を盗んで捕まった男の懺悔、そして豚飼いの訳ありげな含みを持った仕草で締めくくられる三部構成となっている。規範からはやや離れた和声法や詩の朗詠上のアクセントと呼応したマジヤール語の独特な拍節に意匠が凝らされているところにも着目していただきたい。

文責：大村浩太郎／ムラヴィッチ・イリヤ／梅谷悠祐

## Fölszállott a páva

孔雀が町の牢獄の上に飛んでいった  
 たくさんのかわいそうな若者たちを  
 解放するために  
 美しく気高い孔雀  
 日に照らされて目くらむような羽毛  
 明日はこんなふうにはならないだろうと  
 みんなに知らせよ  
 明日はこんなふうにはならないだろう  
 最後はこんなふうにはならないだろう  
 新しい顔 新しい眼が  
 空に向かって笑う  
 新しい風が古いハンガリーの木々でざわつかせる  
 新しいハンガリーの奇蹟を待とう  
 我々が愚かであって私たちは最後の1人までいなくなってしまう  
 この我々の信仰が現実のものとなるか  
 ハンガリーのことばに新しい意味がもられるか  
 古いハンガリーの生活がもとのまま残るか  
 炎が古い荒れ果てた牢獄をうちまかすか  
 魂がつねに圧迫を受けたままにいるか  
 孔雀が町の牢獄の上に飛んでいった  
 かわいそうな囚人たちを解放するために



## Huszt

悲しくも崩れ去りし  
 フーストの域称に我付む静けさ  
 周囲に満ち夜の月の涙から昇らむ  
 今や風はすすり泣き  
 会堂の柱間に亡者の影漂い出て  
 彼方に手招きかく言う  
 「祖国を愛する者よ  
 かく荒れにし国に何をば望む過ぎし日々を  
 思うのにかばかりの甲斐あらん  
 未だ見ぬ先へと  
 今から備えを始めるべし  
 行わん 剣らん かもて  
 かくて祖国に灯は点るのだ。」



## Esti Dal

森のほとりに途方に暮れて私は、頭を乗っていた  
 だが我が両の手は神により大いに贖われた  
 主は私に道を示し  
 私は既に軽やかな歩みを得てさえた異郷の地に生計をもち  
 はや幾年来し方は速かになり  
 頼わくば我が主よ聖天使をば我に遣わしめ安けき夜よ与えよ  
 魂に勇み与え  
 良き夢を持たらすがため

## Karádi nóták

居酒屋のおかみさん 私の大事な人よ!  
 あいさつがわりに私に一杯のブドウ酒をおくれ!  
 でも その中に水を入れないうておくれ。  
 気分が悪いからね。  
 おかみさん 私の大事な人よ!  
 良く肥えたがちょうを食べたいんだがあるかい?  
 ありますよ アンドリシュでもまだできないんだ  
 すぐに焼いてあげるからね。  
 もうすぐ食べられるよ。  
 がちょうの肉でおなか一杯になっておくれ。  
 食べて飲んで大いに楽しもう。  
 みんな警官の仲間じゃないか。

コルモシュビタートはシモントルニャーンで捕えられた。  
 彼はすぐに偉い人の前に連れて行かれた。  
 その中には知事や領主もいた。  
 彼に尋ねた。  
 お前は一体何頭の馬を盗んだんだイシュトバン  
 馬を盗んだ5頭も6頭も7頭も盗んだ  
 それでも旦那方はちっともいたくないだろう。  
 できれば50頭も60頭も70頭も盗みたかったんだ。  
 それでも旦那方はどうってことないだろう。  
 コルモシュビタートは牢屋に連れて行かれた。  
 それを彼の恋人が窓ごしに眺めていた。  
 見ないでくれ見ないでくれ私の哀しい姿  
 みんな私は旦那方にうやうやしくお願いします。  
 こんなつまらない愚者を許して下さい。  
 羊飼いで馬飼いで、旦那方の為めに働きます。  
 私を自由にして下さい。  
 33頭の黒い馬をひいて、その馬でもって旦那の畑を耕します。  
 灰色の馬の世話もします。  
 7つの州にもいないような立派な馬です。

豚飼いはその歩き方でわかる。  
 縫いつけられたはき物とザックの皮ヒモでわかる。  
 豚は茂みに隠れて耳だけ見えている。  
 豚飼いは茂みの中で若妻と何かいい事をしている。  
 水車に豆を持っていく。  
 じょうごの中につめる。  
 私はそれが絶妙な小変だと思っていた。  
 隠れる 隠れる  
 私のフツンの下にうまく隠れる。  
 私は水車番にこう言った。  
 他の人には絶対にしゃべらないでおくれ  
 水車番はそれを約束した。  
 でも誰かが妻の母親に言ってしまった。



## V. 合同ステージ

### 男声合唱曲

# 『月光とピエロ』

■作 詩：堀口 大學  
■作 曲：清水 脩  
■指 揮：伊東 恵司

### 曲解説

清水脩氏が1949年に発表したこの作品集は初の男声合唱組曲として知られており、「ピエロ」の孤独な失恋を描いた「月夜」から、死への昇華を彷彿とさせる「月光とピエロとピエレットの唐草模様」までの美しい作品となっている。しかし、叙情的で日本的な美しさを持つこの曲集の裏側には、パリの街で起こった悲壮な恋物語が見え隠れしている。この作品の題材になったのは「モナリザ盗難事件」の渦中にいたギヨーム・アポリネールとその恋人マリー・ローランサンである。私生児として差別を受けていた2人は恋に落ちるものの、この事件によって日常が崩れ始め、破局を迎えることになる。しかし、破局後もアポリネールはローランサンを想い続け、その命が絶えるまで1人の女性を愛し続けた。そして行き場のない感情を抱えたまま亡くなった彼の鎮魂歌としてこの詩が作られた。寂寥とした「ピエロ」のもの悲しさの中に彼の姿を見出しながら作品の世界に浸っていただきたい。

#### 月夜

緩やかだがどこか悲しみを含んだ音色を持つこの曲は月夜の中で一人寂しくたたずむピエロを想起させる。滑稽な仕草で人々の笑いを誘うピエロが独りになり、背後から迫りくる孤独をひしひしと感じている。どれだけ待ってもコロニーが姿を見せず、悲しみに暮れ、ピエロの涙が頬をつたう。

#### 秋のピエロ

生業としてピエロを強いられる悲しさと憤り。生活のためとわかっていながら、常にやりきれない気持ちに苛まれる。歌詞にもある「かおがなみだをながすなり」からは心からの涙が読みとれる。

#### ピエロ

曲目の「ピエロ」は、A-B-Aのわかりやすい三部形式となっている。前半の最初・最後と曲の終盤に「まっしろけ」と歌われている和音は、この曲の骨格をなしている。中盤では、甘美ながらどこことなくピエロの孤独を感じさせる旋律を、外声(トップテノールとベース)が中心となって歌い上げる。

#### ピエロの嘆き

この作品の歌詞にある「月の嬬の父無児」から、この作品の「ピエロ」は「私生児(ててなしご)」の「ギヨーム・アポリネール」をモデルにしていることが伺える。

悲壮感漂うこの作品は、彼の失恋の悲しみは誰にも理解することがないという深い嘆きを表している。

#### 月光とピエロとピエレットの唐草模様

月の光の下で歌い踊る、ピエロ(道化師)とピエレット(女道化師)。「ピエロピエレット」という歌詞が繰り返されており、日々の生活の悲しさ、やりきれなさを胸の中に押し込んでしまう感情を読み取ることができる。

文責：大村浩太郎／ムラヴィッチ・イリヤ／梅谷悠祐

## 月夜

月の光の照る辺に  
ピエロさびしく立ちにけり。

ピエロの姿白ければ  
月の光に濡れにけり。

あたりしみじみ見まわせど  
コロンビイヌの影もなし。

あまりに事のかなしさに  
ピエロは涙ながしけり。

## 秋のピエロ

泣き笑いしてわがピエロ  
秋じゃ!秋じゃ!と歌うなり。

〇の形の口をして  
秋じゃ!秋じゃ!と歌うなり。

次のようなる白粉の  
顔が涙を流すなり。

身すぎ世すぎの是非もなく  
おどけたれどもわがピエロ

秋はしみじみ身に滲みて  
真実なみだを流すなり。

## ピエロ

ピエロの白さ!身のつらさ!

ピエロの顔は真白け!

白く明るく見ゆれども

ピエロの顔はさびしかり!

ピエロは月の光なり!

白くあかるく見ゆれども

月の光はさびしかり!

## ピエロの嘆き

かなしからずや身はピエロ、  
月の端の父無児!  
月はみ空に身はここに、  
身すぎ世すぎの泣き笑い!

## ピエレット

月の光に照らされて  
ピエロ、ピエレット  
踊りけり、  
ピエロ、ピエレット。

月の光に照らされて  
ピエロ、ピエレット  
歌いけり、  
ピエロ、ピエレット。

踊りけり、  
ピエロ、ピエレット。  
歌いけり、  
ピエロ、ピエレット。

踊りけり、  
歌いけり、  
ピエロ、ピエレット。  
ピエロ、ピエレット。

月の光に照らされて  
ピエロ、ピエレット。  
ピエロ、ピエレット。  
月の光に照らされて。

## 「月光と四連とピエロ」について

初めて買った合唱のレコードには、北村協一指揮による関学グリーの「月光とピエロ」が収録されていました。(併録は福永陽一郎指揮による早稲谷の「月下の一群」)初めて客席で聞いた四連の合同は山田一雄指揮による「月光とピエロ」でした。踊るピエロに衝撃を受けたものです。初めてオンステした四連では、畑中良輔指揮による慶應ワグネルの「月光とピエロ」のリハーサルをこっそり聞かせてもらい、唸りながら学生指揮者になろうと決意しました。そして4回生、同志社グリーの学生指揮者として臨んだ四連の曲は「月光とピエロ」でした。福永陽一郎最後の四連となりましたが、棒が冴え渡り、私はこのまま倒れても良いと思うような夢の体験をしたものです。

「月光とピエロ」の曲の素晴らしさは、指揮者と演奏者の人間性そのものを反映してしまうことだと思っています。福永陽一郎は演奏の前に「最近ようやく私の中に自然と音楽が満ち溢れるようになってね」と語りました。私の中にはまだ心配と不安と計算と決意があるのみです。しかし、この曲に宿るエネルギーとこの四連が育んだ歴代メンバーの気持ちが演奏に命を与えてくれるでしょう。男声合唱の宝とも言えるこの曲に挑むことで、この場が再び若者たちの熱狂の場として蘇ることを願っています。

伊東 恵司

男声合唱曲

「響け、彼方へ」

■作 詞：伊東 恵司

■作 曲：信長 貴富

歌 詞

響け、彼方へ

星光れ、煌(きら)らかに

胸の鼓動に導かれ

新しい曙目指し、ときは来た

旅立とう明日へ

きらめく、ときめく、溢れる、広がる、

燃え立つ

歌は燃え立つ

心震わせ夢の彼方を照らす

葉を伸ばせ、天々(ようよう)と

若草萌える大地には

歌声の命が芽吹き、光差す

広げよう両手を

海よ鳴れ、波よ散れ

若き血潮を循環し

人よ立て、目を開け

輝く太陽振り仰ぎ

風よ吹け、雲よ湧け

空の翼に導かれ

新しい地平を探し、ときは来た

旅立とう明日へ

「響け、彼方へ」について

東西四連の復活と大学合唱の復興を後押しする意味で愛唱歌となるような新曲と一緒に作りませんか、とのお話を指揮の伊東恵司さんからいただき、コロナ禍で頑張る大学生を応援することは私も是非やりたいことでしたので即座にお引き受けした次第でした。有節で簡潔な形の詩を、と伊東さんにリクエストを申し上げ、作曲の段階でさらに揉んで、音楽の形に合わせて言葉を新たに編んでいただく部分もあったりしつつ、短いながらも労作と言える「響け、彼方へ」が出来上がりました。3年ぶりの東西四連の実現、本当におめでとうございます。今回の演奏会が新たな、そして大きな一歩になりますよう心から祈っています。

信長 貴富

東西四連へのエールを込めて言葉を書きました。大学の男声合唱団こそ合唱界の花形であると信じています。「復活せよ、大学合唱！」「胸を張って高らかに歌え、若者たち！」先輩として、力いっぱいの声援を送ります。

伊東 恵司



## 指揮者紹介

指揮者 **佐藤 正浩**

慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団

東京藝術大学声楽科を卒業後、ジュリアード音楽院ピアノ伴奏科に学び修士号(MM)を取得。1992年、サンフランシスコ歌劇場のオーディションに合格、専属ピアニストとして研鑽を積む。1995年、指揮者ケント・ナガノの招きでリヨン国立歌劇場の首席コレペイトールに就任し、世界初演やCD録音を含め数々の作品に参加する。

1999年、英国ダーティン音楽祭で「イドメネオ」を指揮しデビュー。翌2000年には再び同音楽祭に招かれ「ナクソスのアリアドネ」を指揮したほか、新国立劇場主催の小劇場シリーズで「オルフェオとエウリディーチェ」を指揮し日本デビューを果たし一躍脚光を浴びる。その後も日生劇場「カルメン」、新国立劇場「トスカ」、藤原歌劇団「仮面舞踏会」等を指揮し注目を集める。2007年、和光市のオペラ彩公演「ナブッコ」で三菱UFJ信託音楽賞奨励賞を、2012年、会津若松にて初演されたオペラ「白虎」で佐川吉男音楽賞を受賞する。2014年から東京芸術劇場で演奏会形式によるオペラ公演をザ・オペラ・バンドと共に開催、上演機会の少ないフランスオペラに焦点を当て、「ドン・カルロス」(仏語オリジナル5幕版日本初演)、「サムソンとデリラ」、「真珠とり」、「故郷息子」(ドビュッシー)、「ジャミレ」(日本初演)、「人間の声」、「アルルの女」(劇音楽全曲版日本初演)などを上演し注目を集める。2020年、グランドオペラ共同制作「トゥーランドット」ではコロナ禍で来日不能になったイタリア人指揮者の代役として登場、大成功を収めた。

現在、武蔵野音楽大学特任准教授、東京藝術大学非常勤講師。ザ・オペラ・バンド、神戸市混声合唱団音楽監督。慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団常任指揮者。

指揮者 **広瀬 康夫**

関西学院グリークラブ

神戸市出身。関西学院大学を卒業、1987年より関西学院に勤務し、グリークラブはじめ多くの合唱団の指導に当たるとともに、全日本合唱連盟等の講師、審査員を務める。1999年BHS(Barbershop Harmony Society)に登録し、日本でのバーバーショップハーモニーの普及に努める。指揮以外にカルテットやソリストとして歌唱活動も行う。

故北村協一氏に指揮法を、大久保昭男氏、井上和世氏に声楽を、Egisto Matteucci氏に教会音楽及び合唱指導法を師事。現在、関西学院グリークラブ技術顧問・指揮者、新月会副会長・指揮者、コール・セコインデ常任指揮者、金沢メンネルコール客演指揮者、グリークラブ香川技術顧問、九州フレッシュメンコア・テクニカルアドバイザー、男声合唱協会JAMCA個人会員、BHS(本部アメリカ)会員。

指揮者 **清水 敬一**

早稲田大学グリークラブ

1959年生まれ。1982年早稲田大学理工学部卒業。現在十余の合唱団の指揮者を務め、合唱とオーケストラのための作品のコーラスマスターとして数多くの初演に関わる。国内外の音楽祭・合唱コンクール・作曲コンクールの審査員を歴任。著書に「合唱指導テクニック」、「合唱指揮者という生き方 私が見た「折々の美景」」。現在、全日本合唱連盟及び日本合唱指揮者協会理事、東京藝術大学附属音楽高等学校講師。

指揮者 **伊東 恵司**

同志社グリークラブ

福永陽一郎に師事、全幅の信頼と薫陶を受ける。現在、児童から大人まで、あらゆる形式・ジャンルの合唱指導を行う。宝塚国際室内合唱コンクールでは総合グランプリ(20周年記念大会)、セギツツイ国際合唱コンクールでは総合2位とMauro Chiocci特別賞を受賞、世界合唱シンポジウムでは2度にわたり(ソウル・バルセロナ)特別招待演奏団体に選出され講師も務める等、国際舞台での評価も高い。全日本合唱コンクールでも多数の金賞、特別賞を受賞し、「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル(京都)」の主催や「小中高の音楽教師向け講習会」「大学生指導者合宿」の企画等、合唱の広がりを目指した活動に力を注いでいる。日本合唱紙記者協会理事、全日本合唱連盟青少年委員。カワイ出版より「ステューデントソングブック(1・2)」「合唱エクササイズ(育成編・運営編・日本語編)」、プレーン株式会社より「合唱のイントロダクション」を上梓。また、「みなづきみのり」のペンネームで作詩(詞)活動を展開。「合唱物語」という形態の構成も含めて多数の作曲家により合唱曲が作られている。

## ピアニスト紹介

ピアニスト **前田 勝則**

慶應義塾ワグネル・ソサエティー男声合唱団

山口県に生まれる。1998年東京学芸大学教育学部芸術課程音楽専攻卒業。2001年東京芸術大学大学院音楽研究科修了、修了時にNTTドコモ奨学金を授与される。ピティナ・ピアノコンペティションデュオ部門特級最優秀賞受賞をはじめとして、多摩フレッシュ音楽コンクール、日本室内楽コンクール、吹田音楽コンクール、大曲新人音楽祭コンクール、かずさアカデミア音楽コンクールなどに上位入賞。また、NHK-FM「土曜リサイタル」、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、ABCフレッシュ・コンサート、日演速推薦／新人演奏会など、多くの演奏会に出演。大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と協演。現在、ソロ、室内楽、及び声楽・合唱のピアニストとして活発な演奏活動を繰り広げている。

ピアニスト **小田 裕之**

早稲田大学グリークラブ

1998年桐朋学園大学ピアノ科を首席で卒業し、NTTdocomo 奨学金を授与された。その後ブラハ芸術アカデミーにて研鑽を積んだ。文化庁助成演連コンサート他でリサイタル。大阪センチュリー交響楽団、フィラモニカ・ブラショフ他と共演。現在、桐朋学園大学非常勤講師、松原混声合唱団ピアニスト、全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。

ピアニスト **清水 史**

早稲田大学グリークラブ

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科卒業、卒業演奏会出演。桐朋学園大学音楽部卒業、同研究科2年修了。

ピアノを齋木ユリ、齋木隆、練木繁夫、声楽伴奏を室井撰各氏に師事。

その後渡欧し、ウィーン国立音楽大学大学院歌曲伴奏科にてMarkus Hadulla氏に師事。

第9回横浜国際音楽コンクール 一般A部門 第1位。第2回 Helmut Deutsch 国際リートデュオコンクールファイナリスト。第33回奏楽堂日本歌曲コンクール 優秀伴奏者賞。

声楽伴奏を中心に、他楽器や合唱とのアンサンブル、また作曲家への新曲初演等、精力的に活動している。これまでに桐朋学園大学声楽専攻及び指揮専攻嘱託伴奏員を務める。

桐朋学園大学附属子供のための音楽教室ソルフェージュ科講師。

## ヴォイストレーナー紹介

ヴォイストレーナー **和田 ひでき**

早稲田大学グリークラブ

早稲田大学第一文学部卒。在学中はグリークラブに所属、パートリーダーを務めた。日本オペラ振興会育成部修了。オペラ出演は既に60作品を越え、最近の出演は、千住明「万葉集」カッチーニ「エウリディーチェ」(佐川吉男音楽賞受賞)マスネ「グリゼリディス」(三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞)など。またミュージカル「夏花火♡恋名残」で新橋演舞場、「三人娘☆恋仇討」で明治座に出演。劇団四季「ノートルダムの鐘」ロングラン公演に出演するなど、幅広いジャンルで活躍している。また、仏語の字幕翻訳スタッフとしても活動、METライブビューイング、パリオペラ座来日公演をはじめ翻訳作品は50を超える。日本語訳詞も手掛け、ラヴェル「子供と魔法」の訳詞が小澤征爾指揮で上演された。その他仏語ディクショントレーナーなど多彩な活動を展開している。2003年パリ留学。同年ガスコーニュ国際音楽コンクールオペラ部門ファイナリスト。

ヴォイストレーナー **小貫 岩夫**慶應義塾ワグネル・ソサエティー男声合唱団/  
関西学院グリークラブ/同志社グリークラブ

同志社大学卒業後、大阪音楽大学卒業。同志社時代はグリークラブに所属し、ソリストとして一時代を築く。音大在学中の95年「魔笛」タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムと共演デビュー。この成功により翌年、ケムニッツ市立歌劇場(ドイツ)に招聘出演し地元紙より好評を得る。文化庁オペラ研修所第11期修了。98年度文化庁派遣でミラノへ留学。帰国後数々のコンクールで優勝・入選し、二期会、新国立劇場を中心に活躍。07/10年二期会「魔笛」タミーノ役(実相寺昭雄演出)、11年沢渡裕プロデュース「こうもり」アルフレード役などで喝采を浴びた。近年は立て続けに二期会のオペレッタで主役を歌い、なくてはならない存在となっている。コンサートでも、主要オーケストラとの共演で高い評価を得ている他、テレビ・ラジオにも度々出演。2010年から毎年、東京と大阪でリサイタルを開催し好評を得ている。2013年天皇皇后両陛下御神覧の舞踏会で演奏しお言葉を賜る他、フィレンツェではイタリア元首相夫妻主催のコンサートに招かれた。合唱の指導者としても関西学院グリークラブのほか慶應義塾ワグネル・ソサエティー男声合唱団、慶應義塾ワグネル・ソサエティーOB合唱団、立教大学グリークラブ、同志社グリークラブOBシンガーズ(DOBS)などのヴォイストレーナー、また大阪外国語大学グリークラブOB合唱団(東京)の指揮者として活動している。二期会会員。

ヴォイストレーナー **北村 敏徳**

同志社グリークラブ

京都市立芸術大学音楽専攻卒業。同大学院修了後ウィーン留学。音楽学部賞及び大学院賞を受賞。第2回日本シューベルト協会(J.S.G.)国際歌曲コンクール第1位及び聴衆審査特別賞。第6回ボルツァーノ(北イタリア)歌曲コンクール第1位及びアダ・ヴェルバ賞受賞。第1回青山音楽賞。京都市芸術新人賞受賞。また堺市新人演奏会及び東京国際音楽コンクールの審査員を務める。現在、京都市立芸術大学准教授、日本シューベルト協会会員、六耀舎音楽監督。

ヴォイストレーナー **大西 凌**

同志社グリークラブ

枚方市出身。京都市立芸術大学卒業。卒業時に卒業演奏会に出演。同大学院修士課程修了。第11回東京国際音楽コンクール入選。オペラではモーツァルト「フィガロの結婚」フィガロ、バルトロ、「ドンジョバンニ」レポレッロ、マゼット、騎士長、「コジファントゥ ッテ」ドンアルフォンソ、「魔笛」ザラストロ、ビゼー「カルメン」スニガ、プッチーニ「ラ・ボエーム」コッリーネなどを演じる。宗教曲ではフォーレ「レクイエム」、ベートーベン「第九」、関西オーケストラフェスティバルにおいてモーツァルト「レクイエム」のソロを務める。これまで声楽を小木谷好美、北村敏則、久保和範に師事。関西歌劇団正団員。



# 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

*Keio University Wagner Society Male Choir*

- ◆会 長：高橋 宣也
- ◆顧問：池田 幸弘／福岡 正夫／神谷 傳造／山田 太門／塩澤 修平
- ◆常任指揮者：佐藤 正浩 ◆ヴォイストレーナー：小貫 岩夫

ワグネル・ソサィエティーは、1901年に創立された慶應義塾の音楽団体です。その名称は、近代楽壇に一大生面を開いたりヒヤルト・ワーグナーを敬慕してつけられたものであり、音楽学校以外ではわが国初の学生音楽団体として発足しました。そしてその一角を占めるのが、私ども慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団です。

アンサンブルにおいて一音の妥協も許さないという音楽に対する真摯な姿勢は、創立以来今日に至るまで脈々と受け継がれてきました。こうした日々の努力とそれに裏付けられた自信が、より高水準な音楽の追求を可能にしているといえます。新入団員の多くが合唱経験を持たないという事実からも判断されるように、当団は常に自主性を尊重し、地道に自己鍛錬に励んでおります。1年生から4年生までが時にぶつかりながらも支え合い、一丸となって音楽を作り上げていくことで、合唱の更なる高みへ挑戦しております。

現在の活動は、東西四大学合唱演奏会・東京六大学合唱連盟定期演奏会・単独の定期演奏会を柱に、塾内行事への参加、国内外の演奏旅行、企業やホテルなどからの依頼を受けての演奏など多岐にわたっております。従来のレパートリーを引き継ぐと同時に、新しい曲の開拓に意欲的に取り組んでいるのも特徴です。そして今回の単独ステージでは常任指揮者の佐藤正浩先生のもと、男声合唱史における珠玉の名作「枯木と太陽の歌」を演奏いたします。

今後も、弛まぬ努力で最高品質の音楽を追求していく当団の活躍にご期待ください。

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
○南 翔(文 4)県立浦和	○新井 元矩(文 4)県立熊谷	東 洗太郎(経済4)県立栃木	柿原 世駿(経済4)土佐
○三輪亮太郎(法政4)慶應義塾志木	小賀野 興(経済4)県立浦和	渋谷 準汰(法政4)慶應義塾湘南藤沢	齋藤 悠大(経済4)慶應義塾志木
和田 朋也(文 4)桐光学園	小野 重門(経済4)東京学芸大学付属	☆高崎 大智(理工4)都立日野台	○柴田 理来(理工4)桐光学園
岩田 祐紀(文 3)県立川越	葛西 一守(経済4)作新学院	中村 理恵(商 4)慶應義塾	土屋 大樹(理工4)県立上田
横田 直樹(経済3)慶應義塾	佐藤 政凱(理工4)浅野	星 翔太(商 4)本郷	金岡 翼(文 3)慶應義塾
松井 直也(法政3)慶應義塾志木	福田 慈英(経済4)慶應義塾	○松崎 太郎(文 4)県立川越	濱田 泰豪(理工3)晩星
久保田創太(経済2)慶應義塾志木	久良木俊輔(経済2)桐朋	齋藤 嶺旺(理工3)芝浦工業大学柏	市川 颯太(法政2)慶應義塾志木
國分 翠太(文 2)県立横浜翠嵐	張元 俊佑(法政2)攻玉社	竹内 達(法政3)慶應義塾志木	千葉洗之介(法政2)桐光学園
林 響希(法政2)県立富山中	安川 遼音(理工2)都立国立	秋田 涼介(法政2)慶應義塾志木	森 悠介(経済2)帝塚山
長峯 功季(文 1)県立川越	生野 隼人(商 1)県立川越	戸田 海輝(法政2)慶應義塾	上野 優太(法政1)慶應義塾志木
深尾 賢太(理工1)東京学芸大学付属	山口 壮太(理工1)桐蔭学園	山口 青良(文 2)晩星	太田 隆瑛(理工1)筑波大学附属駒場
	吉岡 鷹彦(理工1)須磨学園	横田 将大(経済2)渋谷教育学園幕張	
	波辺 湧也(法政1)六甲学院	齋藤 貴心(法政1)慶應義塾志木	
		田尻 雄彰(理工1)桐蔭学園	

☆責任者 ○学生指揮者  
○パートリーダー

# 慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団



## Keio Wagner Society Male Choir

- ・ プロの指導！
- ・ 大規模なホールでの演奏会！
- ・ OB の手厚い支援！

ワグネルで楽しい合唱<sup>ライフ</sup>生活を！！！！



## 関西学院グリークラブ

*Kansai Gakuin Glee Club*

- ◆顧問：嶺重 淑
- ◆技術顧問：広瀬康夫
- ◆副顧問：矢橋 洋
- ◆運営顧問：中村 翔
- ◆運営顧問補佐：四方健太
- ◆ヴォイストレーナー：小貫 岩夫

関西学院グリークラブは、関西学院創立から10年後の1899(明治32)年、当時原田の森(現在の王子動物園界隈)にあったキャンパスで誕生しました。以来現在まで123年間にわたり、活動を継続している日本でもっとも長い歴史を持つ男声合唱団です。コンクールにおいては、1963年までの間に戦前の競演会を含め全国大会に18回出場し、優勝(1位)15回、招待演奏2回など輝かしい実績を残しています。2006年より出場を再開し、2021年度までの16年間で全国大会に14回出場、2010年度より11大会連続金賞受賞、部門最優秀賞を4回受賞するなど、常に日本の合唱界をリードし続けてきました。海外では、1965年にアメリカ(ニューヨーク・リンカーンセンター)で行われた第1回世界大学合唱祭に出場し世界的な評価を得たほか、パリのノートルダム寺院、ケルン大聖堂、ウィーン楽友協会大ホールなどでも演奏を行っています。1965年には兵庫県文化賞、西宮市文化功労賞を受賞。音楽家の山田耕祐等多くの著名な人材を輩出しています。現在、東西四大学合唱演奏会、関西学院グリークラブフェスティバル、全日本合唱コンクール、そして一年を統括する関西学院グリークラブリサイタルを中心に、様々な活動を精力的に展開しています。

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
○水川 光(法 4)川越東	坂尾 謙(商 4)関西学院	○大谷 健人(工 4)関西学院	板野 史記(文 4)帯広柏葉
☆森 一真(教育4)岡山朝日	佐野 周祐(経済4)西宮北	森田 冬真(法 4)綾部	尾崎 颯(文 4)関西学院
安井佑太郎(社会4)西宮今津	○田中 利樹(経済4)啓明学院	山中 晴貴(文 4)関西学院	○鹿井 遼之(商 4)神戸
太田 尚(文 3)関西学院	前西 将宏(経済4)クラーク記念国際	高原 拓海(経済3)出雲	野口 純弘(商 3)Rathkeale College
屋内 啓立(法 3)関西学院	○森川 拓馬(人間4)伊奈学園総合	日高 泰輔(経済3)滝川第二	川内 優真(社会2)大阪学芸
中村 卓登(社会2)広島国泰寺	今尾 岳(文 3)育英	眞見 隼史(文 3)関西学院	島村 一輝(社会2)長田
山本 和澄(経済2)東播磨	寺川慶次郎(文 3)西条	赤浦 駿斗(社会2)甲南	室住 風斗(商 2)川越
石井 拓実(工 1)関西学院	浦上 聡央(商 2)芦屋	佐伯 圭太(文 2)関西学院	
花野 太一(社会1)朝光学園	山西 冬真(教育2)鹿島朝日	塚口 雅也(商 2)St.Joseph's Catholic Highschool	

☆部長      ○学生指揮者  
○パートリーダー

### MANAGER

佐藤 優衣(法 4)栃木女子	吉村 萌湧(社会4)敬和学園	前原 百羽(文 3)三木	後藤 瑞葉(法 2)川西緑台
柴原 美紀(文 4)ノートルダム女学院	小坊 鞠菜(商 3)関西学院	米田 安希(商 3)関西学院	田中綺菜瑛(経済2)履正社
千葉 宇昕(国際4)枚方	竹内このみ(文 3)米子東	稲付 愛海(教育2)西宮	三千田有里(文 2)夢野台
前山 莉穂(人間4)金蘭千里	藤原 唯(社会3)清心女子	岡田 佳子(経済2)智辯学園和歌山	山田 紗也(法 2)帝塚山学院

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

For Kwansei Gakuin Glee Club

1 カット者をなくそう



2 メシハラをゼロに



3 部活の外でも友だちを



4 必要な単位をぜんぶ



5 女の子ともしゃべろう



6 臭くない体臭と口臭を部活中に



7 綺麗な服をみんなでもってグリーンに



8 働きがいも歌の成長も



9 運営と技術の基盤をつくろう



10 パート間の不平等をなくそう



11 住み続けられる部室づくりを



12 はいる責任やめる責任



13 部員減少に具体的な対策を



14 言葉の豊かさを守ろう



15 腹回りの豊かさも守ろう



16 知識とセンスをすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



関西学院グリークラブは、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、部員が安定して活動し続けることができなくなると心配されています。

そんな危機感から、部長の森と学生指揮者の森川が勝手に話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。

それが「開学グリーのための持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals for Kwansei Gakuin Glee Club：SDGKGGC）」です。関西学院グリークラブの男たちは、以上の目標を意識したらいいんじゃないですか、知らんけど。

関西学院グリークラブ123代 部長 森 一真 学生指揮者 森川 拓馬

\*画像は部長、人事、学生指揮者、PL、その他部員のもので、恐ろしいことに、すべて本人の提供・監督の下で使用しております。



## 早稲田大学グリークラブ

*Waseda University Glee Club*

◆会 長：長崎 潤一 ◆ヴォイストレーナー：和田 ひでき

早稲田大学グリークラブは早稲田大学音楽会の声楽部として活動を開始し、1907(明治40)年に、早稲田大学創立25周年を記念して作られた校歌、通称「都の西北」と共に、初代グリークラブが結成されました。

創立115年を迎える今日に至るまで校歌を歌い続け、早稲田大学と共に歩いてまいりました。伝統ある男声合唱団として活動し、音楽界で活躍する多くのOBを輩出してきました。

現在でも約50名の団員が在籍しており、1年間で4回の演奏会を行っております。また、大学の行事などにも趣き男声合唱の魅力を伝える活動をしております。

国内外の男声合唱作品のみならず、学歌から民謡、ポップスまで幅広いジャンルの曲目を演奏しております。また委嘱活動も積極的にっており、様々な作曲家の先生や、早稲田大学の卒業生で悪魔教団「聖飢魔II」の主宰であるデーモン閣下、ミュージシャンの小田和正氏にも曲を手がけていただいております。

早稲田大学グリークラブが目指すもの、それは男声合唱による単なる素晴らしい演奏ではありません。男声合唱というメディアを通して行う「究極のエンターテインメント」であります。数字や実績など目に見える功績や結果がわかりやすい価値観として愛されるようになった現代日本で、「男なら歌え 早稲田を歌え」という旗本に集まった男達によるエンターテインメントがどのような意味を持つのか。皆様の目で確かめていただきたく存じます。

### TOP TENOR

○越野 太基(人科4)県立金沢泉丘  
山田 暁(文構4)県立鎌ヶ谷  
田村 敬伍(先理3)実践学園  
柳瀬 智紀(文 2)向陽台  
馬場凛太郎(文 2)本郷  
河合 祥太(文構2)都立大泉  
小椋 啓生(先理2)桐朋

### SECOND TENOR

○藤原 陸(先理4)早稲田大学高等学院  
清水 遥斗(教育4)聖徳学園  
稲葉 大仁(文 3)県立半田  
吉野宏次朗(社学3)早稲田大学高等学院  
高平 怜音(社学3)日本大学藤沢  
石倉 青波(教育2)県立川越  
池田 守(政経2)県立浦和

### BARITONE

○田中 佑磨(文構4)聖徳学園  
☆河村 夏樹(政経4)早稲田大学高等学院  
木下 真治(先理4)さいたま市立浦和  
坪田 健志(先理4)開智  
青木 祐飛(教育3)県立西春  
高橋 優気(商 3)県立湘南  
西谷 隼太(国教2)返子園成  
石井 宏明(政経2)県立浦和

### BASS

○今井 啓誓(法 4)県立川越  
○城間 歩(文 4)青雲  
長谷川拓海(教育4)県立三条  
上岡 創(教育3)早稲田実業  
伊藤 大貴(政経2)大阪星光学院  
井上 拓海(政経2)早稲田大学高等学院  
豊 知樹(商 2)サレジオ学院

☆責任者 ○学生指揮者  
○パートリーダー

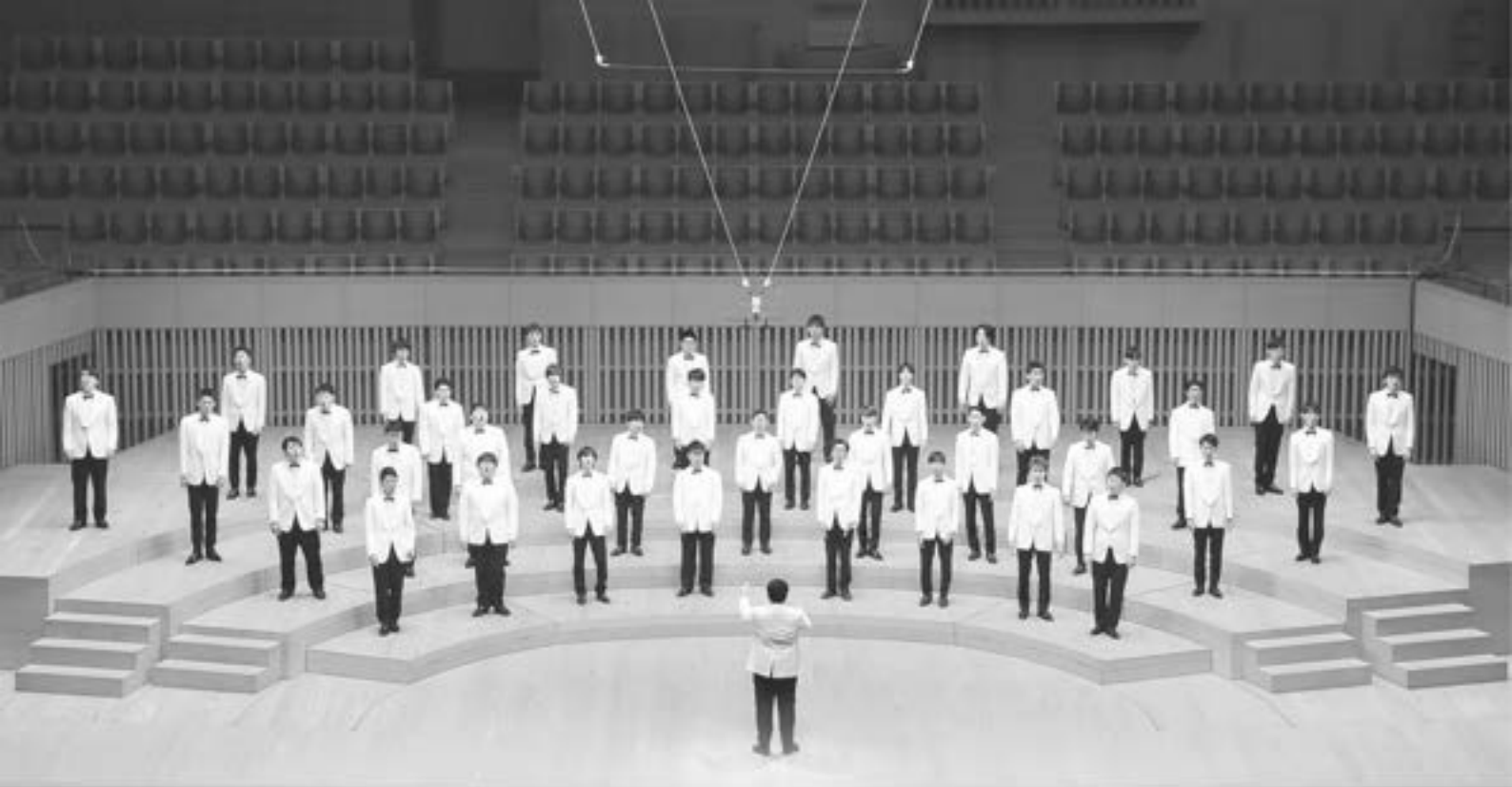




ワセグリか——

——ワセグリ以外か

圧倒的なカリスマ、譲れない美学。  
俺達の歌が、早稲田の夜を彩る！



# 同志社グリークラブ

*Doshisha Glee Club*

- ◆顧問：岸 基史
- ◆技術顧問：伊東恵司
- ◆ヴォイストレーナー：北村敏則／小貫岩夫／大西凌

同志社グリークラブは1904年に創立された同志社大学の男声合唱団です。先輩方をはじめ多くの関係者のご尽力により、このクラブは118年間、合唱をリードする存在として常に輝いてきました。創立当時はまだ「同志社グリークラブ」という名称は使っておらず、「クワイア」、「ダビヤ・クワイア」と称しておりましたが、1911年に故片桐哲氏(後の同志社女子大学第2代学長)を名付け親として、現在の名称で呼ばれるようになりました。その時に歌われていたのが讃美歌317番「はなよりもめでにし」であり、これが同志社グリークラブの名のもとに歌われた最初の曲とされています。それ以来音楽への情熱を貫き、「椰子の実」の作曲家として知られる故大中寅二氏、音楽評論家の故日下部吉彦氏、合唱指揮者の浅井敬彦氏など数多くの優れた音楽家を輩出して参りました。

2021年現在、東西四大学合唱演奏会、クリスマスを行う全同志社メサイア演奏会、一年の集大成である定期演奏会を中心として、全日本合唱コンクール、国内への演奏旅行など、新型コロナウイルスにも負けず多岐にわたる活動をしております。このような幅広い活動ができますのも、私達の活躍に期待を寄せてくださる多くの方々のご支援の賜物にほかなりません。今後とも私たちは、100年以上もの間大切に受け継がれて参りました、「聴衆と一体となった音楽」という同志社グリークラブの精神を失うことなく、常に挑戦する合唱団として、より一層邁進してまいります。

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
○青木 佑樹(政策4)灘 大軒 楓(心理2)御影 友村 涼真(経済2)桜井 半田 翼(GR1)膳所 榮坂宗太郎(生命1)川西緑台 玉川 裕太(理工1)海田 磨田 和憲(政策1)長岡	○ムラヴィッチ イリヤ(文 4)日本大学第二 小嶋 響(経済2)県立川越 植鳥 太河(政策1)東大津 伊藤 秀明(商 1)池田 宮坂 新吾(生命1)諏訪清陵 鶴見 和己(政策1)修道 岡本 一真(法 1)豊浦 宇田 晃弘(文 1)修道 池上 裕(理IM1)近代和歌山	○大村 浩太郎(文 4)淳心学院 ☆沖山 竜也(政策4)川越東 森 新(理工3)長崎西 上原 多嵩(経済2)西春 中山 拓哉(法 1)土浦第一 向日 創(理工1)市立向陽 中庭 祐斗(法 1)報徳学園 高岡 諒(文 1)名古屋 川口 聡(経済1)日本大学山形	○梅谷 悠祐(社会4)桜台 出口 航至(生命4)広島国泰寺 真鍋 知浩(理工4)清風 金川 拓真(理工3)崇徳 佐野 雅弥(法 2)米子東 西村 勇陽(商 1)筑紫丘 黒塚 俊太(神 1)熊谷 高田 峻嗣(神 1)岡崎 亀田瑞久雄(文 1)東洋大姫路 香野 真央(生命1)市立向陽 本屋敷陽太(理工1)雲雀丘学園
MANAGER			
逢坂 愛(商 4)東筑紫学園 古澤 葉(法 4)浜松日体 廣瀬 美純(法 4)三木 織茂 真白(法 3)大阪教育大附属	杉原 光(学芸2)近江兄弟社 高田 桃子(学芸2)明和 松浦友紀子(政策1)大塚樹苗 藤田 京子(法 1)同志社国際 梅原 南実(法 1)徳島北		

○学生指揮者 ☆幹事長  
○パートリーダー

【特別付録】  
第3214部記念  
就活ではいけないことBook

## 今年の夏は「サングラス」で決める！

太陽と暑しの視線をオリジナリティで釘付けにせよ  
できる先輩のリーダーがしている情報のまとめ方、伝え方

### あの女優nに スペシャル インタビュー！

#### 先方とのメールのやり取り 徹底解説

#### 仕事をする顔 させる顔

#### 美女と山梨で 密会

#### 同グリの真社会の 真相に迫る 四連部下との 身体関係

月刊学指揮

### スペシャルインタビュー みなづきみのり

他言語曲をたしなむ

#### 夏のトレンド指揮神 BEST3

ベース系とテナー系

発声の違いを

#### 徹底解剖

【特別付録】  
練習計画表

わかりやすい  
日付・時間別  
仕様

#### 今年のコンクールの曲 決め手となる観点 TOP10

あなたの強すぎる  
感受性へ

## 合わせ練習もコーデも うまくまとめる。

・服も髪も色の重なりを重視せよ

・指揮は扱っても女に扱られるな

# 明日、何着て

By Doshisha Glee Club

夏真っ盛りになっていくこれからの時期。

夏にむけておしゃれを頑張りたい！

そんなあなたに、今を生きる男子大学生のファッションを紹介します！

片手で弾くピアノのコツ完全網羅  
もう音取りで止まったりしない！  
秘訣は移動下にあり

**ROUND**

PART LEADER  
6 June  
仕事を他人にうまく  
回す方法  
曲決めの  
NEW スタンダード

## 灘魂徹底解剖

「灘以外は高校じゃない」その真意に迫る

**Pitch Maker**  
1 R4 June

ハイテンション  
を保つコツ  
ピッチパイプ、  
きれいにしてる？

今話題のあの人に迫る  
「情勢なんて関係ない、大事なのは女性だ」  
に隠された思いとは

目指せ理想のピッチメーカー！  
伝えずに正しい音を  
ハート中に伝播させる方法  
正しい音の4大原則

付録：色んな色の指輪・ピッチパイプお手入れセット・グリーマスク

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

2022. 9/24(土) 第27回 早慶交歓演奏会

会 場：江戸川区総合文化センター大ホール

第2ステージ：男声合唱組曲『真夜中』

指揮：南朔(学生) / ピアノ：永澤友衣(客演)

第3ステージ：男声合唱組曲『五つのラメント』

指揮：村田雅之(客演)

2022. 12/26(月) 第147回 定期演奏会

会 場：東京芸術劇場コンサートホール

関西学院グリークラブ

2022. 8/22(月) RINGMASTERS CLASS in Nishinomiya presented by KG Gang

会 場：関西学院会館レセプションホール

2022. 8/23(火) パナムジカ35周年記念特別演奏会  
Ringmasters Kyoto Show along with KGGC

リングマスターズ京都ショウ・関学グリーとともに

会 場：京都府長岡京記念文化会館

2022. 9/25(日) 第51回関西学院グリークラブフェスティバル

会 場：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

2022. 12/15(木) 関西学院クリスマス礼拝-音楽で祝う降誕-

会 場：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

2022. 12/20(火) 関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

会 場：ザ・シンフォニーホール

2023. 2/11(土) 第91回関西学院グリークラブリサイタル

会 場：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

## 早稲田大学グリークラブ

### 2022. 9/24(土) 第27回 早慶交歓演奏会

会 場：江戸川区総合文化センター大ホール

第1ステージ：男声合唱のための『おらしょ』  
カクレキリシタン3つの歌

指揮：今井啓生(学生)

第3ステージ：男声合唱組曲『五つのラメント』

指揮：村田雅之(客演)

### 2022. 12/3(土) 第70回 定期演奏会

会 場：東京文化会館・大ホール

## 同志社グリークラブ

### 2022. 8/6(土) 第26回 同立交歓演奏会

会 場：和光市民文化センターサンアゼリア

### 2022. 12/25(日) 全同志社メサイア演奏会

会 場：京都コンサートホール 大ホール

### 2023. 2/26(日) 第118回 同志社グリークラブ定期演奏会

会 場：京都コンサートホール 大ホール

### 2023. 3/ 未定 第118期 フェアウェルコンサート

会 場：未定

## 四連マネージャー紹介



本日はご来場いただきありがとうございます。

2年続けて中止に追い込まれ、気付けば四連を知る世代は我々4年生のみとなってしまいました。しかし、71年間共に競い、高めてきた四校の繋がりは健在です。コロナ禍を乗り越え、更なる発展を続ける四連を今後もよろしくお願いします。

四連マネージャー 慶應 松崎 太郎



本日は第71回東西四大学合唱演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。

3年という長い空白を抜け、遂に東西四連という舞台が戻ってきたことを大変嬉しく思います。偏に私たちをご支援してくださる皆様のお陰です。

是非3年分の期待、思いが詰まった男声合唱を最後までお楽しみください。

四連マネージャー 関学 板野 史記



本日はご来場誠にありがとうございます。なんと！3年ぶりの四連らしいです！2年ぶりじゃないですよ！3年ぶりですよ！本当にさまざまな方々の支援により、本演奏会を開催することができました。本当に嬉しく感じています。4大学の単独ステージ、合同ステージを是非お楽しみください。

四連マネージャー 早稲田 山田 暁



ごめん、同級会にはいきません。

今、京都にいます。この国を東西に縦断する演奏会を、私たちは作っています。……本当は、あの頃が恋しいけれど、でも…今はもう少しだけ、知らないふりをします。私たちの作るこの四連も、きっといつか、誰かの青春を乗せるから。

四連マネージャー 同志社 沖山 竜也

来年の公演情報

## 第72回 東西四大学合唱演奏会

2023年6月24日(土)  
東京芸術劇場コンサートホール

### アンケートのお願い

本日はご来場いただきまして誠にありがとうございました。  
よろしければアンケートにご協力をお願いいたします。  
右に記載いたしましたQRコードよりご参加いただければ  
幸いです。



音は人。音はその人の心の深さ、  
広さ、美しさを伝え、  
そして、その大切さを教えてくれる。  
私達はその大切な音を壊さず歪めず、  
そのまま守り、そっと後世に伝えます。

 株式会社 サウンドスタジオOKA  
京都市北区平野宮北町19 <http://www.ssoka.co.jp>

DESIGN &  
SOLUTIONS  
デザイン・印刷・CD制作・DVD撮影

 POCO A POCO

株式会社ポコアポコ  
〒604-8451 京都市中京区西ノ京御奥岡町19-5  
Tel. 075-467-1551  
E-mail: info@pocoapoco.co.jp

第71回東西四大学合唱演奏会 プログラム 2022年6月26日(日)発行  
主催：東西四大学合唱連盟 表紙絵：竹岡大志 DTP・印刷：株式会社ポコアポコ

慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団  
早稲田大学グリークラブ

関西学院グリークラブ  
同志社グリークラブ